

この統計表の見方

用語の解説とそれらの相関関係

(A) 観光客延数・・・観光の活動量を日単位で表すもので、当該地を訪れた観光客の滞在日数の合計としての入込者数で表される。

<算式で表すと>

$$\text{観光客延数} = \text{宿泊客延滞在数} + \text{日帰り客数}$$

(B) 宿泊客延滞在数・・・次の2つの要素を合計したもので、当該地に来訪した宿泊をともなう観光客の滞在日数の合計としての入込者数で表される。

<要素>

(1) 宿泊客実数・・・何泊したかを問わず当該地に宿泊した観光客の合計

(2) 延宿泊数・・・当該地の宿泊観光客の延宿泊数の合計

<算式で表すと>

$$\text{宿泊客延滞在数} = \text{宿泊客実数} + \text{延宿泊数}$$

(3) 平均宿泊数・・・当該地の宿泊観光客が平均何泊するかを表すもので、必ず1(泊)以上として表される。

<算式で表すと>

$$\text{平均宿泊数} = \text{延宿泊数} \div \text{宿泊客実数}$$

(C) 観光客実数 = 日帰り客数 + 宿泊客実数
= 地元客 + 県内客 + 県外客

具 体 例

2人が3泊し、1人の日帰りがあった場合

宿泊客実数・・・2人

延宿泊数・・・6人 = (2人 × 3泊)

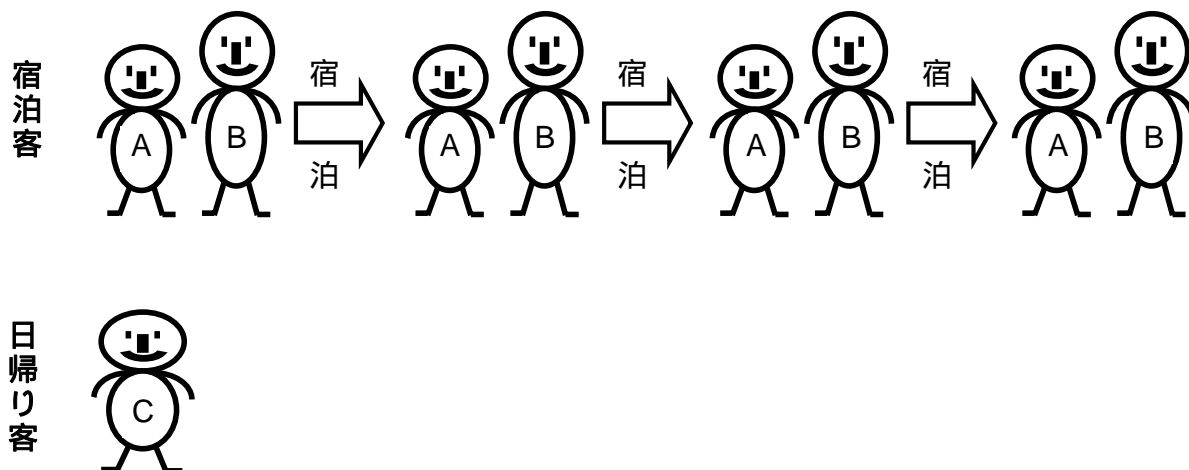
宿泊客延滞在数・・・8人 = (2 + 6)

日帰り客数・・・1人

観光客延数・・・9人 = (8 + 1)

観光客実数・・・3人 = (2 + 1)

図 解



調査概要

作成にあたっては、宿泊施設における聞き取りや県内各ブロックの主要観光施設の入り込み状況、航路・空路の乗降客数等を考慮し、平成21年12月31日現在の各市町が推計したものを県において集計したものである。

地域ブロック区分

この統計表における地域ブロック区分は以下のとおりである。

長 崎 ・ 西 彼：長崎市、長与町、時津町
佐 世 保 ・ 東 彼：佐世保市、東彼杵町、川棚町、波佐見町
島 原 半 島：島原市、雲仙市、南島原市
諫 早 ・ 大 村：諫早市、大村市
平 戸 ・ 松 浦 ・ 北 松：平戸市、松浦市、小値賀町、江迎町、鹿町町、佐々町
西 海：西海市
五 島：五島市、新上五島町
壱 岐：壱岐市
対 馬：対馬市

再算定について

近年、市町村合併の進行等により、複数の市町において観光客数の算定方法見直しが行われている。この統計表においては、前年からの増減を正確に把握するため、見直しを実施した前年の数値について再算定を実施し、再算定前の数値と併せて掲載している。（ただし、平成19年以前については、再算定後の数値のみを掲載している）

なお、本年は、佐世保市において算定方法の見直しが行われたため、平成20年の数値について再算定を行っている。